



おのみちきんだい  
尾道近代

たてものマップ

近代化遺産探訪ガイド

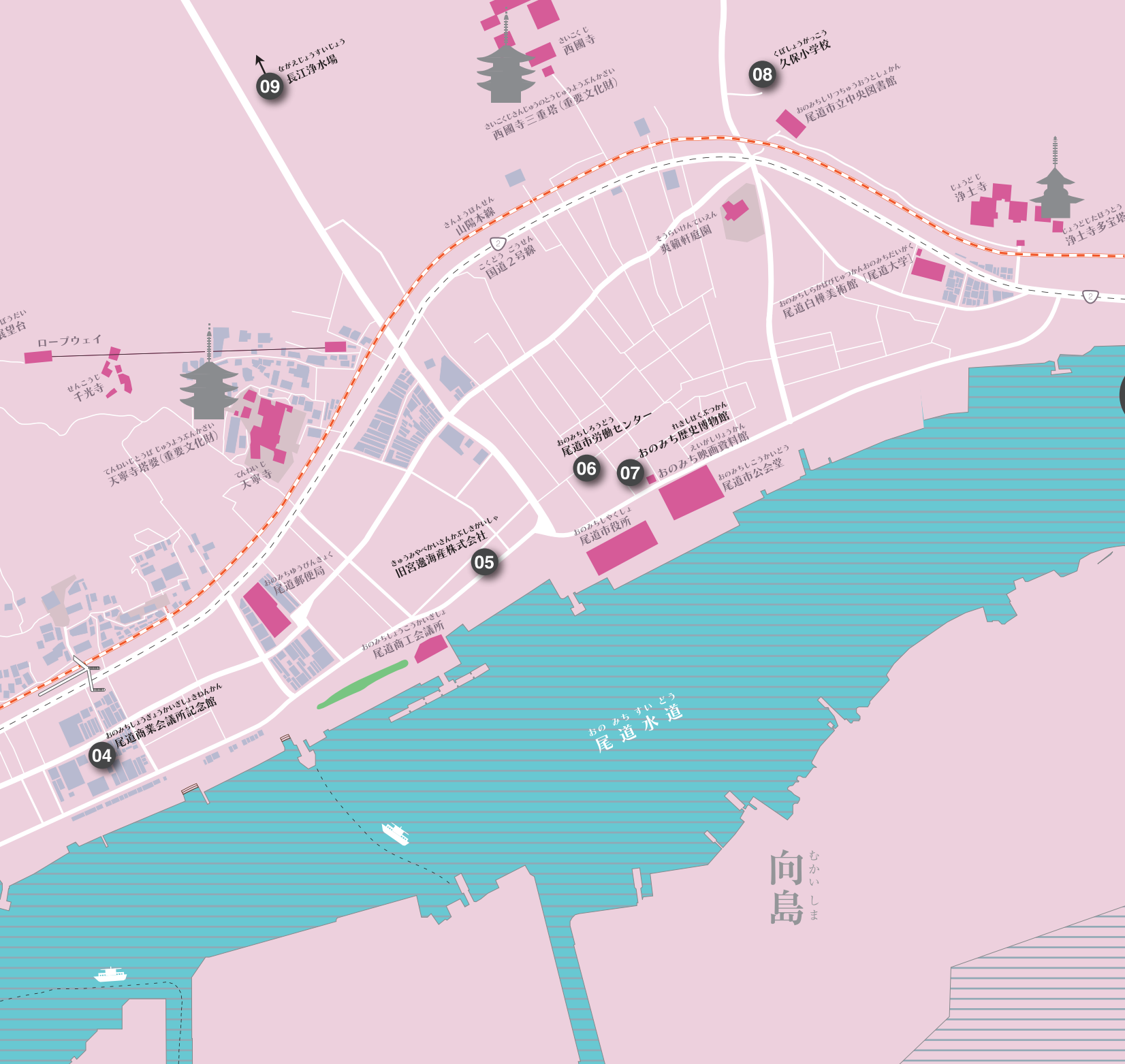
# おのみちしきゅうしがいず 尾道市旧市街図

登録文化財 ..... 登録  
尾道市重要文化財 ..... 市重文

「登録文化財って何？」  
「重要文化財」といった「指定制度」だけしかなく、た。ほとんどが100年以上経ったお寺や神社など。これは「それほど“すごい”はないけれど」とステキな町のたてもの「明治や大正、昭和の時代の風景だった建築物」が守れない。そこで、「築50年を過ぎている」なら比較的ゆるやかに「文化財」として認めよう、と平成8(1996)年にスタートしたのがこの「登録文化財制度」。住宅、教会、学校などの建築はもちろん、トンネルや煙突、塀だってOK！最近では近代のものが急増中。平成23(2011)年現在ですでに8000件を超えている。

尾道は、中世・近世を通して海運業を中心にとっても栄えていたまちだった。明治維新以降も、鉄道の開通・船舶航行の増加を背景に交通運輸の施設(灯台・トンネル・郵便局・造船所等)、電力施設(変電所)、民間の工場などが次々に建てられた。土木の分野では、近代都市に欠かせない水道施設が作られたが、今も現役で使われているのは全国的にも珍しい。他にも、病院や官公庁、公民館、さらに個人住宅も洋風のデザインで建てられ、尾道らしい都市景観が形作られていったのだ。

見学上の注意  
本マップには、プライバシーの高い建物もたくさん掲載されています。建物の見学は、原則として内部を公開していませんので、外観のみとなります。見学の際は持ち主の気持ちを尊重し、迷惑にならないように心がけましょう。



## 01 きゅういずみけべつてい 旧和泉家別邸

へんげいしきちあかちなんさんしたみたちからづよ  
変形敷地に合わせたダイナミックな形、南京下見板の力強い  
外観から「尾道ガウディハウス」と呼ばれる斜面地の家。20年  
近く空き家だったが、平成19(2007)年にNPO法人尾道空  
き家再生プロジェクト代表が取得して再生中。ドイツ壁に縦  
長の上げ下げ窓を持つ洋館が付属した「洋館付き和風住宅」。

## 04 おのみちしょうぎょうかいぎしよきねんかん 尾道商業会議所記念館 市重文

しょうこうとしさかおのみちしょうぎょう  
商港都市として栄えた尾道を象徴するビル。鉄筋コンクリートの商業会議所  
としては日本最古。1階部分は荒々しい石積み(ルスティカ積み)、その上は  
スラリと高く伸びて、屋上にはベディメント付きの塔屋が建つリズム感が素  
晴らしい。昭和46(1971)年まで使用された後、市に寄贈され、平成18(2006)  
年に修復・復元し再公開。2階の議場は、まちづくり発表会などさまざまな市  
民のイベントに開放されている。 ※実際はアーケードがあるので絵のように見えない。

## 02 いしいじびいんこうかい 石井耳鼻咽喉科医院

おのみちききたくち  
尾道駅北口にそびえる白亜の洋館。昔から病院建築はこの町  
でも「ハイカラなモダン建築」の代表格だったが、この建物はそ  
の規模、装飾性からも群を抜いている。ギリシア風のベディメント  
(額の三角飾り)、中華風の雷文、両端の付け柱、縦長の窓、擬石  
仕上げの壁など、西洋建築のデザインが満載。現在は休院中。

## 03 ていつる邸

えきうらやまてのしやめんちには、さゆうたいしやうまんな  
駅裏の山手の斜面地には、左右対称で真中に  
仕切りがあり、2軒の家になっている「洋風長屋」  
がいくつも残っている。大正末期から昭和にかけて  
いくつも建てられた。ドイツ壁、ハーフティンバー、  
南京下見板といったデザインが共通している。空き家だったこの家は若い漫画家が移住  
し、「尾道市まちなみ形成事業」助成を受けて美しくよみがえった。

## 05 きゅうみやべかいさんかぶしきがいしゃ 旧宮邊海産株式会社

ふうかくおのみちつく  
「風格ある尾道らしいまちなみを作っている文化的遺産」の修復を応援す  
る「尾道市まちなみ形成事業」の補助第1号。北前船の時代から栄えてい  
た住吉浜の海岸通りに建てられた海産物問屋のビル。アールデコと呼ば  
れる、カチッとした角形のデザインは威厳をかもしだす。店舗中央の80年  
前のエレベーターも当時のままに残されている。

## 06 おのみちし 尾道市 労働センター (旧住友銀行尾道支店)

いしづみみえるが実は木造建築。こうした「擬石仕上げ」は、銀行のような  
格調を求める建物によく使われた近代建築のテクニック。住友銀行が国  
内で最初に設置した支店が、広島市でも福山市でもなくここ尾道だった、  
ということに近代尾道の賑わいが感じられる。巨大な半円アーチが連続  
し、リズムカルな外観が特徴。100歳を超える貴重な近代化遺産。

## 07 れきしはくぶつかん おのみち歴史博物館(旧尾道銀行本店) 市重文

ひろしまけいざいしょうしんちころおのみちぎんこうは  
広島経済の中心地だった頃の尾道「銀行浜」に建つ。  
大正末期の賑わう街角に堂々と建ったコンクリート造の  
尾道銀行の雄姿は、正面のデザインをシンプルに変えて、  
今は市の歴史博物館として活用されている。内部には、  
ぶ厚い鉄の扉がある金庫室がそのまま保存されている。

## 08 くほしょうがっこう 久保小学校

せんぜんたてられた鉄筋コンクリート造の小学校でいまも  
使われているのは、広島県内には2つのみ。なんとその両方  
が尾道にある！土堂小と、この久保小だ。壁にくっついた  
煙突のような控え壁(パトレス)が、天に昇るような垂直  
性を表すところがゴシックの。規模・装飾ともに中国地方  
随一といわれ、昭和初期の尾道の先進性をいまに伝える。

## 09 なかえじょうすいじょう 長江浄水場 登録

ひさまたきんだいおのみちきよみずおくた  
久山田のダムとともに近代の尾道に清らかな水を送り出した  
産業遺産。ここも現役で私たちの生活を支えている。ダムから  
重力だけで流れてきた水が、扇型のプール「緩速ろ過池」でゴ  
ミを除去され、右側の地下にある「配水池」で滅菌される。地上  
に建つ12角形の白い建物  
は「上屋」。丘の下にあるか  
わいらしい「ベンチュリー上  
屋」も平成23(2011)年に登  
録文化財の仲間入りをした。

## 01 きゅういずみけべつてい 旧和泉家別邸

へんげいしきちあかちなんさんしたみたちからづよ  
変形敷地に合わせたダイナミックな形、南京下見板の力強い  
外観から「尾道ガウディハウス」と呼ばれる斜面地の家。20年  
近く空き家だったが、平成19(2007)年にNPO法人尾道空  
き家再生プロジェクト代表が取得して再生中。ドイツ壁に縦  
長の上げ下げ窓を持つ洋館が付属した「洋館付き和風住宅」。

## 02 いしいじびいんこうかい 石井耳鼻咽喉科医院

おのみちききたくち  
尾道駅北口にそびえる白亜の洋館。昔から病院建築はこの町  
でも「ハイカラなモダン建築」の代表格だったが、この建物はそ  
の規模、装飾性からも群を抜いている。ギリシア風のベディメント  
(額の三角飾り)、中華風の雷文、両端の付け柱、縦長の窓、擬石  
仕上げの壁など、西洋建築のデザインが満載。現在は休院中。

## 03 ていつる邸

えきうらやまてのしやめんちには、さゆうたいしやうまんな  
駅裏の山手の斜面地には、左右対称で真中に  
仕切りがあり、2軒の家になっている「洋風長屋」  
がいくつも残っている。大正末期から昭和にかけて  
いくつも建てられた。ドイツ壁、ハーフティンバー、  
南京下見板といったデザインが共通している。空き家だったこの家は若い漫画家が移住  
し、「尾道市まちなみ形成事業」助成を受けて美しくよみがえった。

## 04 おのみちしょうぎょうかいぎしよきねんかん 尾道商業会議所記念館 市重文

しょうこうとしさかおのみちしょうぎょう  
商港都市として栄えた尾道を象徴するビル。鉄筋コンクリートの商業会議所  
としては日本最古。1階部分は荒々しい石積み(ルスティカ積み)、その上は  
スラリと高く伸びて、屋上にはベディメント付きの塔屋が建つリズム感が素  
晴らしい。昭和46(1971)年まで使用された後、市に寄贈され、平成18(2006)  
年に修復・復元し再公開。2階の議場は、まちづくり発表会などさまざまな市  
民のイベントに開放されている。 ※実際はアーケードがあるので絵のように見えない。

## 05 きゅうみやべかいさんかぶしきがいしゃ 旧宮邊海産株式会社

ふうかくおのみちつく  
「風格ある尾道らしいまちなみを作っている文化的遺産」の修復を応援す  
る「尾道市まちなみ形成事業」の補助第1号。北前船の時代から栄えてい  
た住吉浜の海岸通りに建てられた海産物問屋のビル。アールデコと呼ば  
れる、カチッとした角形のデザインは威厳をかもしだす。店舗中央の80年  
前のエレベーターも当時のままに残されている。

## 06 おのみちし 尾道市 労働センター (旧住友銀行尾道支店)

いしづみみえるが実は木造建築。こうした「擬石仕上げ」は、銀行のような  
格調を求める建物によく使われた近代建築のテクニック。住友銀行が国  
内で最初に設置した支店が、広島市でも福山市でもなくここ尾道だった、  
ということに近代尾道の賑わいが感じられる。巨大な半円アーチが連続  
し、リズムカルな外観が特徴。100歳を超える貴重な近代化遺産。

## 07 れきしはくぶつかん おのみち歴史博物館(旧尾道銀行本店) 市重文

ひろしまけいざいしょうしんちころおのみちぎんこうは  
広島経済の中心地だった頃の尾道「銀行浜」に建つ。  
大正末期の賑わう街角に堂々と建ったコンクリート造の  
尾道銀行の雄姿は、正面のデザインをシンプルに変えて、  
今は市の歴史博物館として活用されている。内部には、  
ぶ厚い鉄の扉がある金庫室がそのまま保存されている。

## 08 くほしょうがっこう 久保小学校

せんぜんたてられた鉄筋コンクリート造の小学校でいまも  
使われているのは、広島県内には2つのみ。なんとその両方  
が尾道にある！土堂小と、この久保小だ。壁にくっついた  
煙突のような控え壁(パトレス)が、天に昇るような垂直  
性を表すところがゴシックの。規模・装飾ともに中国地方  
随一といわれ、昭和初期の尾道の先進性をいまに伝える。

## 09 なかえじょうすいじょう 長江浄水場 登録

ひさまたきんだいおのみちきよみずおくた  
久山田のダムとともに近代の尾道に清らかな水を送り出した  
産業遺産。ここも現役で私たちの生活を支えている。ダムから  
重力だけで流れてきた水が、扇型のプール「緩速ろ過池」でゴ  
ミを除去され、右側の地下にある「配水池」で滅菌される。地上  
に建つ12角形の白い建物  
は「上屋」。丘の下にあるか  
わいらしい「ベンチュリー上  
屋」も平成23(2011)年に登  
録文化財の仲間入りをした。

